

福井県 留学生 だより 2025

福井県留学生交流推進協議会

巻頭言 1

「福井へようこそ」

福井県留学生交流推進協議会副会長 福井県立大学長 岩崎 行玄

留学生の声 2

「おはよう、そしてさようなら」

福井工業高等専門学校 CHAN DING KHAI (マレーシア)

「福井で見つけた、私の居場所」

福井大学 WURIHAN (中国)

交流活動 4

公益財団法人福井県国際交流協会

独立行政法人国際協力機構北陸センター JICA 福井デスク

活動スナップ

地域交流状況

寄稿 9

「『ふくいアライアンス』

～福井の将来をけん引する人材づくりのための産学官民によるネットワーク～の創設」

福井大学グローバル・エンゲージメント推進本部 特命教授 島田 和久

留学生交流推進協議会 10

福井県留学生交流推進協議会の活動

福井県留学生交流推進協議会 会員・運営委員会名簿

留学生関係資料 12

福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況等

福井へようこそ

福井県留学生交流推進協議会副会長

福井県立大学長 岩崎 行玄



外国人留学生の皆さん、ようこそ福井へ。心より歓迎いたします。そして日々その支援に尽力されている関係者の皆様に、感謝と敬意を表します。

最近の国際社会に目を向けると、経済的な格差の拡大、移民問題、国家間の対立などを背景に、自国第一主義や排外的な言説が広がり、国境を越えた協力や交流が困難になりつつあるように、私は感じています。こうした状況は、国際的な連携を基盤とする学術・教育の分野にも少なからぬ影響を及ぼすのではないかと危惧しています。加えて均衡ある発展、エネルギー問題、気候変動、人口問題、AIの発展とシンギュラリティの到来、バイオテクノロジーの進展と生命倫理の調和など、難題が山積みとなっています。

私たちを取り巻く世界は単純ではないからこそ、大きな目標としてグローバルな視点を持ちながら、現実的には、まず、多様な国々の人が「真摯に対話を深めること」、そして、「対話の末に着地点を見出すこと」が必要なのではないかと考えます。大学は、異なる文化や価値観を持つ人々が出会い、これまで蓄積された人類の英知を踏まえて議論を交わし、共に学び、成長することができる場です。学生の時期にこそ、多様な背景を持つ仲間と出会い、自らの考えを問い直し、世界を広く捉える力を養うことが可能です。学生の皆さんが、各自の知のフロンティアを押し広げるためには、国籍や文化の違いを越えて、互いに学び合う姿勢が不可欠と考えています。

福井県は、古くから渤海使を迎え入れ、近代になると、福井藩主であった松平春嶽が西洋技術の導入を推進したほか、藩校にアメリカからW.E. グリフィスを招き科学を教えました。また、欧亜国際連絡列車が発着する敦賀は、文字通り日本と世界の玄関口でした。こうした歴史的背景から、福井には柔軟に海外から新たな視点や思想を取り入れ成長につなげる土壌があるものと思います。

日本人の学生が、留学生と共に、福井の地で交流を深めることは、地域の未来を拓く鍵でもあります。共に学ぶ学生の皆さんが、大学の垣根を越えて世界と交流する中で福井の魅力を世界に発信すると、それに興味を持った方々が世界中からやって来て新しい知識をもたらしてくれます。その循環が、地域の活力を生み出し、持続可能な発展へと、つながっていくことでしょう。留学生の皆さんを受け入れる側である私たちも、留学生の新鮮な思想

に触れ自らの価値観を問い直し、視野を広げる機会を得ることができます。

私自身、若き日に、英国での研究生生活を経験しました。そこには、かけがえのない友情と学びがありました。異なる価値観に触れ、自らの視野が広がるあの感覚は、今もなお、私の教育観や人生観の根幹を支えています。今、福井の地で学ぶ留学生の皆さんにも、そうした経験を重ねてほしいと願っています。

もちろん、その裏には、言葉の壁、文化の違い、孤独感など、乗り越えなければならない苦労も多々あります。大学は、国籍や背景を問わず、すべての学生が安心して学び、その能力を遺憾なく発揮し挑戦できる場であるべきです。多様性を尊重し、共に生きる力を育むことこそが、これからの大学に求められる使命だと考えています。

さて、昨年度の統計によれば、首都圏には日本の大学の約3割が集中しています。そして、首都圏の大学で学ぶ留学生の割合は約5割になります。やはり東京というブランド、大都会での刺激的な学生生活は、留学生の皆さんに魅力的に映ることでしょう。しかし、福井もまた、伝統工芸や食文化、観光資源、そして先端産業に至るまで、国内外に誇るべき魅力を数多く有しています。越前和紙や越前漆器、鯖江の眼鏡産業、福井米や地酒、そして禅などを例にとれば、地域の産業や文化であっても世界とつながり、多くの人に受け入れられています。現在、福井で学ぶ留学生の皆さんがあえて福井を選んだ理由は様々だと思います。せっかく福井の地で学ぶのですから、留学生の皆さんには専門の追究と共に、福井について講義や日々の学生生活を通じ十分に知ってもらい、魅力を発見し、そして愛着を抱いてもらうための取り組みを充実させていく必要が大学にはあるのではないかと考えています。

福井という地での「学びと遊び」を通じた、母国では得られない経験・出会い・議論が、留学生の皆さんそれぞれの人生にとって大切な礎となることを切に願っています。そして同時に、留学生の皆さんが、福井の地に新たな風を吹き込むことによって、日本人学生の、そして県民の、諸外国に対する理解が深まることを心から期待しています。私たち大学は、これからも地域と世界をつなぐ架け橋となって、教育・研究・交流の場を豊かに育ててまいります。

おはよう、そしてさようなら

福井工業高等専門学校 機械工学科 5年

CHAN DING KHAI (マレーシア)



【旅】「おい、ディンカイ〜、大丈夫け？ ねじり応力のかけ方、わかってるんけ？」

ハッと目を開けると、そこはいつもの教室でした。しかも、機械工学科で一番厳しいM先生の授業中でした。

「だ、大丈夫です！」と、私は慌てて答えて、現実には引き戻されました。どうやら、夢の中をひとりで旅していたようです。

いつ、どうして日本に留学することを決めたのでしょうか。どうやって、この異国での三年間を生き抜いてきたのでしょうか。三年という時間は長いはずなのに、振り返るとまるで一瞬のようです。

日本に来たあの日、私が降り立ったのは「鯖江駅」という小さな駅でした。電車のドアが開くと、迎えてくれたのは「ご乗車ありがとうございます。鯖江、鯖江です」という冷たい放送だけでした。

ようやく、ここで、私は初めて自分の留学の旅を始めていたのです。

【耐】日本へ来る前は正直、あまり深く考えていませんでした。ただ「海外で卒業して、立派なエンジニアになって、いい仕事を見つけてマレーシアに帰るんだ」、とっていました。

しかし、日本で私を待っていたのは、美しい桜や美味しいラーメン、アニメのような憧れの学校生活だけではありませんでした。日々の小テストや期末試験、言葉の壁、終わりの見えない製図の課題…それでも、なぜか耐えて前に進むことができました。

【勇】留学最初の頃、クラスの中誰も話しかけてくれませんでした。むしろ言葉もうまく話せず、会話に入ろうとしても、自分だけ肌の色が違うことを意識してしまって——「笑われるんじゃないか」、「変に思われるんじゃないか」、と怖くて誰とも話せませんでした。

そしてある日、私は思い切って勇気を出し、別の机の人に「おはよう？」と声をかけてみました。少し驚いた顔をしたあの人の、やがて私の国や文化についてたくさん質問してくれました。そこから少しずつ会話が増え、クラスメートと本当の意味での友達になっていきました。

研修旅行、花火大会、温泉、学校行事、体育祭、高専祭、公園での夜のおしゃべり、地元の人しか知らない隠れたレストラン…。私たちは一緒にいろいろな場所へ行き、時には夜遅くまで学校に残って課題に追われました。喜びも悩みも分け合いながら、私たちは少しずつ強い絆で結ばれていきました。

大学編入推薦入試の前夜、一人でホテルの中に焦って眠れませんでした。そして、LINEにメッセージが届きました。

「お前ならいける。がんばれー」

「てめえのこと信じるよ！」…

たった数行の言葉なのに、千の言葉よりも心に響きました。思わず涙が溢れました。

もしかしたら、彼らの心の中では、私は今さらでも少し不自然な日本語を話す「外国人」かもしれません。でもきっと、私を仲間として受け入れてくれているのでしょう。そう信じています。

そして、あの日、勇気を出して「おはよう？」と言えた自分に、心から感謝しています。

【絆】3年前、日本のことを何も知らなかった私に初めて手を差し出してくれたのは、先輩たちでした。授業のこと、学校のルール、日本のいろいろ、何でも教えてくれました。日本語が分からずに落ち込んでいた時も、「大丈夫、俺もそうだったよ」と、笑って励ましてくれました。

そして今度は、私たちが後輩を助ける番になりました。まるでバトンのように代々つながっているのです。

3年前の高専祭では、留学生の先輩たちが露店を出していました。露店の前で撮った集合写真を見て、とても羨ましかったです。そして今年、私たちも先輩たちの形をまねしながら、自分たちらしい露店を作りました。誰も経験がなくて、正直めちゃくちゃ不安でしたが、みんなで力を合わせて、最後までやり切りました。

あの露店は、たぶん私にとって、福井高専の思い出の中でも、特に特別なものです。

そこには、先輩から後輩へ、そして仲間から仲間へと受け継がれてきた「絆」が、確かに生きていました。

【恋】最近、日本での生活を映像に残したくて、ビデオカメラを買いました。

この場所で過ごした日々の美しい記録は、きっといつか私をこの「鯖江」という場所へ連れ戻してくれるのでしょう。

留学を始めた頃は、「高専で3年間」なんて永遠のように思えました。

けれど、気がつけば卒業まであと半年です。

あの日緊張しながら自己紹介をした教室も、眠い目で課題をやっていた寮の部屋も、いつのまにか私の「居場所」になっていました。

もし時間が止められるなら、今この瞬間を閉じ込めておきたいです。

どんな物事にも終わりはありません。

高専で過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物になると信じています。離れても、私の心の中で、この場所はずっと生き続けます。

——やっぱり、ここ、大好きです！

福井で見つけた、私の居場所

福井大学 国際地域学部 国際地域学科 4年

WURIHAN (中国)



こんにちは。福井大学国際地域学部国際地域学科4年のウリハンです。中国の内モンゴル自治区の出身です。今回、自分の福井大学での留学生活を紹介する機会をいただき、本当にうれしく思います。

日本に来てからもう五年が経ち、そのうち四年間を福井大学で過ごしています。最初に福井に来たとき、豊かな自然と優しい人々の雰囲気にとっても惹かれました。初めて部屋を借りたときには、大学の先生方がたくさん助けてくださり、外国人である自分にもとても温かく接してくれました。そのときの優しさは、今でもずっと心に残っています。

大学1年生のときから、ずっとPBLの活動に参加しています。内容は「サービスマーケティング」という形で、福井県に住む中国籍の移民の子どもたちを支援する活動です。この活動を通して、日本の小中学校に行く機会をいただき、少し特別な大学生活を経験することができました。教室で子どもたちと一緒に勉強していると、自分も小中学生に戻ったような気持ちになります。

小さい頃から日本のアニメやドラマに親しんできた私にとって、日本の学校生活はずっと憧れでした。だから実際に日本の教室に座って授業を見たり、子どもたちと話したりできることは、夢が少し叶ったような気がしました。また、日本に来た中国の子どもたちの話を聞いて、彼らの悩みや思いに少しでも寄り添うことができたことが本当にうれしかったです。この活動を通して「人のためにできること」について考えるようになり、今の卒業論文の着想のきっかけになりました。

福井での生活の魅力を多くの留学生に伝えたいと思い、現在は福井大学の「中日友好留学生学友会」で会長を務めています。ありがたいことに選んでいただき、この二年間は主に新入留学生の歓迎イベントの進行や司会を担当しています。

昨年は多くの中国人留学生と一緒に学園祭にも参加し、中国の料理を作って販売しました。二日間ずっと準備で忙しかったですが、とても充実した時間でした。日本や他の国の学生たちが、中国の料理をおいしそうに食べて笑顔を見せてくれたとき、本当にうれしくて、自分たちの努力が報われたように感じました。



留学生のみんなと一緒に花火大会に参加

福井での生活に慣れてきたころ、もっと日本の社会と関わってみたいと思い、アルバイトを始めました。私はコーヒーを味わうことが大好きだったので、福井に来てからスターバックスのアルバイトに挑戦し、無事に採用していただきました。最初のころは何もかも上手くできず、レシピを覚えるのも一

苦労で、小さなノートに一つひとつ書きながら、少しずつ練習していました。接客のときに使う敬語も、先輩たちが一つひとつ丁寧に教えてくださいました。

福井のスターバックスで出会った同僚や先輩たちの支えがあったからこそ、私は少しずつ成長することができました。最初は緊張で手が震えていた新人だった私も、今ではコーヒーの魅力を紹介するテイasting会を開けるほ

どになりました。スターバックスでの仕事は、私にとって社会的な成長の場でもありました。一杯のコーヒーの中に人と人との温かいつながりがあり、「お疲れさまです」と笑顔で言える時間が、私にとって何よりもうれしく、やりがいを感じる瞬間です。

私のもう一つの趣味はバイクと車です。日本の二輪や四輪が昔から好きで、福井に来て初めて自分のバイクと車を買いました。休日にはツーリングやドライブに出かけ、日本の景色を楽しんでいます。風を感じながら走る時間は、私にとって最高のリフレッシュです。



大好きな愛車、HONDA GB350と

そんな中、福井県に初めて「Honda Dream」というホンダの二輪専門店がオープンしたとき、私はすぐに応募し、採用していただきました。店では主にお客様の対応や車両の清掃、展示の準備などを担当しています。好きなことに囲まれて働けるのは本当に幸せで、毎日が新しい発見ばかりです。



Honda Dreamで働いていた時、初めて先輩やお客様と一緒にツーリングイベントに参加

日本に来てからの五年間、福井での生活を通して本当に多くのことを学びました。勉強やアルバイト、地域での活動を通じて、人と人のつながりや支え合いの大切さを深く感じました。どんなに小さな出会いでも、それが自分を成長させてくれる大きなきっかけになったと思います。

これから社会に出て、福井で出会った人々の温かさや、ここで培った経験を大切にしていきたいです。そして、将来は自分も誰かの力になれるような人間になりたいと考えています。福井で過ごした時間は、私にとってかけがえのない財産です。

公益財団法人 福井県国際交流協会

福井県国際交流協会(FIA)は平成元年(1989年)3月に、福井県の国際化に寄与することを目的として設立されました。福井市の国際交流会館および敦賀市の国際交流嶺南センターを拠点とし、幅広い県民の参加による全県的な国際理解、国際交流、国際協力および多文化共生の推進に取り組んでいます。



■福井国際フェスティバル・REINAN 国際交流のつどい

毎年10月を「ふくい国際フェス月間」とし、福井県内各地で国際交流・協力、多文化共生に関するイベントがたくさん行われます。そのメインイベントとして、10月19日(日)に福井市にある国際交流会館で「福井国際フェスティバル2025」を、10月26日(日)に敦賀市にあるプラザ萬象で「REINAN 国際交流のつどい2025」を開催しました。各国の文化紹介や料理屋台コーナー、日本文化体験や日本語スピーチ等、日本人も外国人もともに楽しめる企画を実施しました。



■おちゃっとサロン

外国人のゲストを招いて、気軽にお茶等を飲みながら各国の文化や様々な話題について語り合うイベントを定期的に開催しています。



■国際理解促進講座(ハローワールド)

次世代を担い国際化に対応できる人材を育成するため、県内の小・中学校を対象に、外国人住民や職員が、国際交流、異文化理解等に関する講座等を開催しています。



■ふくい外国人コミュニティリーダー認定・養成

福井県では「外国人住民が安心して暮らせる福井」を目指しています。外国人住民と地域、行政等を結ぶ橋渡し役や災害時の自助・共助の担い手となる県内在住の外国人等を「ふくい外国人コミュニティリーダー」に認定し、養成のための研修・訓練等を行っています。



■日本語常設講座

外国人住民に、日本で生活にできるだけ早く適応してもらい、異文化理解、ともに暮らしやすい地域づくりの促進、日本語の学習意欲の向上のため、日常生活を営む上で必要なレベルの日本語を学ぶ講座を開催しています。

前期と後期の2回、4つのレベルで授業が行われており、毎回多くの参加者が熱心に日本語を学んでいます。



■福井県災害時外国人支援研修会

地震や大雨などの災害が発生した際、多くの外国人は言葉や習慣の違いから、情報が入手できなかったり、避難所での生活で困ったりすることが想定されます。情報と支援を多言語・多文化対応で提供し、共に災害を乗り越える取り組みとして、様々な研修会に参加したり、各市町と連携して災害時外国人支援セミナーを開催しています。



■ふくい外国人相談センターの運営

福井県国際交流会館と福井県国際交流嶺南センターにおいて、テレビ電話通訳と三者電話通訳サービスを導入し、在住外国人の方向けに日本語および外国語(18言語)で生活に関する様々な相談への対応や、適切な相談場所への取り次ぎを行うふくい外国人相談センターを運営しています。

◆対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タガログ語、タイ語、ヒンディー語、ロシア語、フランス語、マレー語、ミャンマー語、モンゴル語、クメール語(カンボジア語)、ウクライナ語



■医療支援体制構築事業

医療支援については、通訳ボランティアを対象とした医療通訳サポーター養成講座や医療・保健・福祉従事者を対象とした外国人住民の医療等を取り巻く諸問題について、外国人対応セミナーを行っています。



今後も(公財)福井県国際交流協会は、福井県に暮らす外国人と県民が互いに理解し合い、共に暮らしやすい地域社会を築くことを目指して活動してまいります。



公益財団法人福井県国際交流協会
▶ 福井県国際交流会館

▶ 福井県国際交流嶺南センター

地域と世界を結ぶパイプ役として JICA福井デスク

JICA 国際協力推進員は「地域の JICA 窓口」として、JICA の国際協力事業の支援、広報啓発活動事業の推進及び地方自治体・地域国際化協会等が行う国際協力事業との連携促進等を担当しており、地域と JICA、地域と世界を結ぶパイプ役として活動しています。

JICA は政府開発援助（ODA）を実施する機関です。日本の社会は、日本の既存文化を踏まえつつ、外来の知識や技術を取捨選択し応用することで独自の発展を遂げてきました。こうした日本ならではの経験を伝えるために、開発途上国の関係者に日本に来てもらい、実際に日本の社会や組織に身を置いて学んでもらう技術協力が本邦研修です。

本邦研修は、日本最初の政府開発援助として1954年に開始しました。本邦研修の中には、大学の学位課程（修士・博士）に就学する長期研修があります。長期研修は1999年に開始し、本邦研修の中では比較的新しい形態です。現在、北陸3県には16カ国から20名の JICA 長期研修員がおり、そのうち福井大学には4カ国4名の JICA 長期研修員が在籍しています。（2025年10月1日現在）

多くの研修員が初めての来日で、来日当初は文化や価値観の違いに戸惑う人もいます。JICA 北陸では、北陸という地域を理解してもらい、地域の方々との交流を楽しみ、また来日した研修員同士の横のつながりを作れるようにと、年に2回程度交流プログラムを実施しています。

今年8月のプログラムは福井県を会場に1泊2日で実施しました。北陸3県の大学に在籍する研修員とその家族合わせて18名が福井に集まりました。



まず1日目は、福井市で行われたフェニックス祭りの民踊大会に福井県国際交流協会がスタッフや在住外国人などと結成したチームに加わり、そろいのTシャツを着て、総勢125名のチームの一員として参加しました。盆踊りの特徴的なリズムや振りに慣れていない研修員は、最初こそ見よう見



まねでおすすずと踊っていましたが、慣れてくると他のチームの方とも掛け声をかけあいながら、楽しそうに踊っていました。研修員の一人は「日本人のイメージが変わった！来年も参加したい！」と話す研修員もいました。

2日目には、越前市にある千代鶴の館を訪れ、越前打刃物の歴史や特徴を学び、伝統工芸士が刃物を鍛える様子を見学するなどしました。熱した鋼を何度も打ち刃物に鍛えていく伝統工芸の技に感嘆し、その切れ味に驚き、和包丁やガーデニング用の鎌などを購入する人もいました。その後は、越前陶芸村を訪れ自分で土をこね、手びねりでの陶芸作品作りにも挑戦しました。



今回のプログラムでは、JICA 海外協力隊福井県 OV 会のメンバーにも参加していただきました。JICA 海外協力隊は自分が持つ技術や知識や経験を「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、派遣する JICA の事業です。開発途上国の課題解決のためということはもちろん、派遣された国での相互理解を深めることやボランティア経験の日本社会還元が目的となっています。

自分の出身国や地域をよく知る人との出会いは誰にとってもうれしいことだと思います。加えて、JICA 海外協力隊の経験者の多くは、留学生と同様に派遣された国で文化や価値観の違いを目の当たりにし、言葉の壁に悩む経験をしているので、日本で同じような経験をする研修員の良き理解者となり、留学生も心強く感じてくれるのではないかと考え企画しました。

これからもこのような企画、活動を通じて協力隊経験者と研修員の交流が深まり、それがさらに地域での交流に広がり、多様な方々が暮らす地域づくりに繋がればと考えています。

活動スナップ



万灯夜ツアー (ふくい市民国際交流協会)



通訳ボランティア研修 (ふくい市民国際交流協会)



Echizen 和紙でしめ飾り作り
(ふくい市民国際交流協会)



グローバルフェスタ (ふくい市民国際交流協会)



防災訓練 (ふくい市民国際交流協会)



ワールドトーク「マレーシア」
(ふくい市民国際交流協会)



外国人講師派遣－韓国
(ふくい市民国際交流協会)



しゃべり場「防災について」
(ふくい市民国際交流協会)



福井外国人コミュニティリーダー
(福井県国際交流協会)



外国人留学生と県内企業の合同企
業説明会 (福井県国際交流協会)



福井国際フェスティバル 2024
(福井県国際交流協会)



日本語常設講座 (福井県国際交流協会)



おちゃっとサロン「韓国」 (福井県国際交流協会)



REINAN 国際交流のつどい (福井県国際交流協会)



REINAN 国際交流のつどい (青池調理師専門学校)



園芸体験施設「園芸 LABO の丘」
(青池調理師専門学校)



三方五湖レインボーライン山頂公園
(青池調理師専門学校)



水上安全教室・海上保安庁 (青池調理師専門学校)



第 37 回美浜・五木ひろしふるさと
マラソン (若狭医療福祉専門学校)



駅の清掃活動・敦賀駅
(若狭医療福祉専門学校)



第10回小浜市障がい者スポーツ大会
(若狭医療福祉専門学校)



フェニックス祭り YOSAKOI (福井県医療福祉専門学校)



校外学習・兼六園 (福井県医療福祉専門学校)



R6 年度留学生送別会 (福井工業大学)



R7 大学祭 (福井工業大学)



ミャンマー募金活動 (福井工業大学)



異文化(スキー)体験 (福井工業大学)



R7 年度留学生歓迎会 (福井工業大学)



R7 年度前期就職ガイダンス
(福井工業大学)



留学生との懇談会 (福井高等専門学校)



留学生研修旅行
(福井高等専門学校)



ふくいグローバルサークル夏祭り
(福井大学)



マレーシアからの大学訪問 (福井大学)



勝山 English Camp (福井大学)



北陸技術交流テクノフェア (福井大学)



留学生との交歓会 (福井大学)



おらが村でも国際交流 (福井県立大学)



お茶会イベント (福井県立大学)

地域交流状況 留学生と地域との交流状況（令和6年10月～令和7年9月）

事業名	主催者等	開催期間
日本語常設講座	福井県国際交流協会	通年
しゃべり場「誕生日の祝い方」	ふくい市民国際交流協会	10月12日
通訳ボランティア(照恩寺)	ふくい市民国際交流協会	10月13日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (マレーシア)	ふくい市民国際交流協会	10月16日
北陸技術交流テクノフェア見学バスツアー& 福井県内企業との交流会	福井県グローバル人材基金	10月18日
福井国際フェスティバル2024	福井県国際交流協会	10月20日
しゃべり場「日本語でクラフト」	ふくい市民国際交流協会	10月26日
REINAN国際交流のつどい	福井県国際交流協会	10月27日
日本赤十字福井県支部国際交流パーティ	日本赤十字社福井県支部	11月9日
通訳ボランティア研修(テクノ法要ツアー)	ふくい市民国際交流協会	11月10日
しゃべり場「オノマトペ」	ふくい市民国際交流協会	11月10日
駅の清掃活動(敦賀駅)	青池学園	11月22日
第29回 おらが村でも国際交流	永平寺町松岡吉野 吉野公民館	11月23日
しゃべり場「防災について」	ふくい市民国際交流協会	11月24日
外国文化紹介 外国人講師派遣(インド)	ふくい市民国際交流協会	12月1日
日本文化体験 「Echizen和紙でしめ飾り作り」	ふくい市民国際交流協会	12月7日
しゃべり場「福いね！」	ふくい市民国際交流協会	12月8日
令和6年度外国人留学生との懇談会 (鯖江市国際交流協会との交流)	福井工業高等専門学校	12月13日
おちゃっとサロン「韓国」	福井県国際交流協会	12月14日
越前町国際交流のつどい 世界のクリスマスと日本のお正月	越前町国際交流協会	12月15日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	12月18日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (アルゼンチン)	ふくい市民国際交流協会	12月21日
在留資格に関する講演会&クリスマス会	福井県留学生交流推進協議会	12月22日
しゃべり場「師走について」	ふくい市民国際交流協会	12月22日
外国文化紹介 外国人講師派遣(台湾)	ふくい市民国際交流協会	1月7日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	1月9日
外国文化紹介 外国人講師派遣(カンボジア)	ふくい市民国際交流協会	1月15日
ワールドKidsくらぶ「インド」	ふくい市民国際交流協会	1月18日
外国文化紹介 外国人講師派遣(インド)	ふくい市民国際交流協会	1月18日
駅の清掃活動(東小浜駅)	青池学園	1月21日
留学生との交歓会	福井大学	1月23日
おちゃっとサロン「ベトナム」	福井県国際交流協会	1月25日
しゃべり場「カルタ遊び」	ふくい市民国際交流協会	1月26日
小浜食文化館での伝統工芸体験	青池学園	2月7日
しゃべり場「これはどこで買えるか？」	ふくい市民国際交流協会	2月9日
若狭高校英語授業参加	福井県立若狭高等学校	2月14日
ワールドKidsくらぶ「イタリア」	ふくい市民国際交流協会	2月15日
外国文化紹介 外国人講師派遣(イタリア)	ふくい市民国際交流協会	2月15日
ふくい就活魅力ツアー	NPO法人マレーシア国際交流協会	2月17日～ 20日
外国人留学生と県内企業の合同企業説明会	ふくい外国人留学生未来創造プロジェクトチーム(株式会社 福井銀行、福井県、福井県国際交流協会)	2月19日
年輪・縄文博物館見学	青池学園	2月21日
しゃべり場「越前和紙」	ふくい市民国際交流協会	3月9日
クッキングワールドツアー	ふくい市民国際交流協会	3月16日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (マレーシア、フィリピン、アルゼンチン)	ふくい市民国際交流協会	3月16日
ワールドトークくらぶ「マレーシア」	ふくい市民国際交流協会	3月22日
外国文化紹介 外国人講師派遣(マレーシア)	ふくい市民国際交流協会	3月22日

事業名	主催者等	開催期間
しゃべり場「別れと出会い」	ふくい市民国際交流協会	3月23日
しゃべり場「イベントに行く」	ふくい市民国際交流協会	4月13日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (アルゼンチン)	ふくい市民国際交流協会	4月16日
美しい浜プロジェクト in 水晶浜 (水晶浜の清掃活動)	福井県美浜町	4月20日
第10回 小浜市障がい者スポーツ大会	福井県小浜市	4月27日
しゃべり場「駅前になにがあるか」	ふくい市民国際交流協会	4月27日
松本中区春祭り	福井県福井市松本中区	5月3日
第37回 美浜・五木ひろしふるさとマラソン	福井県美浜町	5月11日
しゃべり場「今日は何の日」	ふくい市民国際交流協会	5月11日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	5月22日
韓国水原市ジュニア大使受入	ふくい市民国際交流協会	5月23日
第15回福井県障がい者スポーツ大会	福井県、福井県障がい者スポーツ指 導者協議会	5月25日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	6月11日
グローバルフェスタ2025	ふくい市民国際交流協会	6月15日
ミャンマー募金活動	ミャンマー留学生	6月15日
大学訪問 Asia Pacific Schools (マレーシア)	越前町、福井大学	6月20日
福井市総合防災訓練	ふくい市民国際交流協会	6月22日
令和7年度外国人が暮らしやすい環境づくり事業 ふくい外国人コミュニティリーダー認定	福井県国際交流協会	6月22日
若狭おばま国際交流 セタのつどい	小浜市国際交流協会	6月29日
浴衣で養浩館ウォーク	ふくい市民国際交流協会	6月29日・ 7月12日
ふくいグローバルサークル 夏祭り	福井県、福井大学	7月4日
外国文化紹介 外国人講師派遣(ベトナム)	ふくい市民国際交流協会	7月9日
福井県友好大使受嘱	福井県	7月12日
敦賀高校英語授業参加	福井県立敦賀高校	7月22日・ 23日
多国籍料理体験	福井青年会議所	7月26日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (アルゼンチン)	ふくい市民国際交流協会	7月26日
あわら市北潟地区夏祭り	福井県あわら市北潟地区	7月26日
越前町を楽しむ旅	福井県越前町	7月26日
しゃべり場「夏休み」	ふくい市民国際交流協会	7月27日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	7月31日
Culture Connect Camp (美方高校との交流会)	福井県立美方高校	8月1日
福井フェニックスまつり YOSAKOI	福井フェニックスまつり実行委員会	8月3日
「外国人との国際交流」ワークショップ	ふくい市民国際交流協会	8月7日
しゃべり場「書道」	ふくい市民国際交流協会	8月10日
クッキングワールドツアー	ふくい市民国際交流協会	8月11日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (イタリア、バングラデシュ)	ふくい市民国際交流協会	8月11日
万灯夜ツアー	ふくい市民国際交流協会	8月23日
勝山市福井大学連携事業 Katsuyama English Summer Camp	福井県勝山市、福井大学	8月27日～ 29日
美浜町見学(へしこ酢房、レイボーライン、 園芸LABの丘)	青池学園	9月12日
外国文化紹介 外国人講師派遣(マレーシア)	ふくい市民国際交流協会	9月12日
しゃべり場「電話をかける」	ふくい市民国際交流協会	9月14日
恐竜博物館・永平寺見学	青池学園	9月16日
外国文化紹介 外国人講師派遣 (バングラデシュ)	ふくい市民国際交流協会	9月17日
ワールドKidsくらぶ「韓国」	ふくい市民国際交流協会	9月20日
外国文化紹介 外国人講師派遣(韓国)	ふくい市民国際交流協会	9月20日
しゃべり場「月見」	ふくい市民国際交流協会	9月28日

『ふくいアライアンス』～福井の将来をけん引する人材づくりのための産学官民によるネットワーク～の創設

福井大学グローバル・エンゲージメント推進本部 特命教授 島田 和久



福井大学では、2024年にグローバル・エンゲージメント推進本部（以下、「IGE」と称す。）を創設し、学内の国際化を一層推進していくこととなりました。IGEでは、学生のグ



ローバル教育の深化に加え、正規留学生の獲得から教育、地域企業への就職の一体化した推進を一つの大きな施策の柱としています。留学生の教育・地域企業への就職

に関しては、これまでの教室中心の教育に加えて、学外（企業、行政、地域等）から実務家を講師としてお迎えし、大学・企業・行政・地域が一体となって学生を育て、就職へと導くことが、卒業後に地域定着を促進するうえで大切なことであると思います。IGEでは、2025年8月1日に「留学生×ふくい 受入・定着支援体制

の確立を目指して 第1回ワークショップ」を開催し、57名の企業・福井県庁・団体・大学等からの参加をいただき、福井独自の支援体制はどのようなものがよいかといった議論を行いました。それを受けて、2025年10月15日、「第2回ワークショップ」を開催して、36名の参加者の方々とともにさらに議論を深め、『ふくいアライアンス』を発足させることに賛同をいただきました。



- 『ふくいアライアンス』は、
- ・地域を支える人材づくり（留学生・日本人学生）
 - ・地域定着の促進（就職、地域との交流など）

を理念とする方々がつながる自由闊達でゆるやかなネットワークを目指して創設されました。

事務局は福井大学 IGE に置きますが、ふくいアライアンスのメンバーから自発的にアイデアを出し、それに賛同する他のメンバーでプロジェクトを構成・実施したりすることなどが考えられます。プロジェクトとしては、留学生のインターン

シップ、地域へのワンデーまたは一泊程度のホームステイ、授業への参加、企業合同説明会の企画・募集・実施、他の組織とのさらなる連携などです。事務局が定期的に情報交換会を主催したり、留学生の活動状況や就職状況などをニュースレターとして定期的にお知らせしたりする予定です。

新規入会登録は、IGEにて承ります（登録方法は、IGEのウェブサイト、チラシ、ポスターなどの媒体を通してQRコードよりお受けします。以下のQRコードからも登録可能）。

メンバー登録の対象は、企業・団体・行政など組織の方を基本としておりますが、個人での登録をご希望の方は、登録画面に記載のIGEまでご一報ください。



まだまだ走り出したばかりではありますが、福井の将来を担う人材を育成するため、前例のない新たな挑戦をすることも目指しています。皆さまのご理解・ご支援・ご参加を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



主催：福井大学グローバル・エンゲージメント推進本部
後援：福井県、(株)日本貿易振興機構(ジェトロ) 福井貿易情報センター、
福井県経済団体連合会、(株)福井銀行、(株)福井新聞社

留学生×ふくい

受入・定着支援体制の確立を目指して

ふくいアライアンス

キックオフシンポジウム

日時 2026年 1/19 (月) 13:30-15:30

会場 福井県国際交流会館
3階 特別会議室
(福井県福井市宝条3丁目1-1)

プログラム

- 産学官民によるネットワークの構築説明と設立宣言
- 各界の専門家によるパネルディスカッション
「外国人が活躍できる地域を作るには」
パネリスト (五十音順 敬称略) :
●慶應大学 伊月 知子・小村 雅
●e!You Japan シャベリ クシ
●福井県がけ工業 桑田アキラ コザン
●広西興 マーティン マチュー
●福井銀行 牧場 由香
- 質疑応答

この取り組みは、産学官民プラットフォーム「ふくい推進協議会」の支援により実施されます

お申し込み
下記QRコードよりお申込みください。
(申込み締切り：1月9日(金))

オンラインでの参加希望の方は参加申し込み後、送ってメールにてリンク先をご連絡いたします。

お問い合わせ
福井大学グローバル・エンゲージメント推進本部
TEL: 0776-27-9839 FAX: 0776-27-9733
E-mail: igp@fuji-u.ac.jp / igp@fuji-u.ac.jp
HP: 0776-27-9839

福井県留学生交流推進協議会の活動

令和6年度福井県留学生交流推進協議会定例総会が、会長の上田孝典福井大学長の進行のもと、推進協議会会員の出席を得て、令和6年12月12日（木）、福井大学文京キャンパス アカデミーホール 集会室で開催されました。

総会は、会長の挨拶の後、会長を議長に選出し議事に入りました。主な内容は次のとおりです。

令和5年度活動報告

上田会長から次のような活動報告および決算報告が行われました。

1. 運営委員会・定例総会の開催
2. 各種団体への後援
3. 福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況調査の実施
4. 「留学生救済援助金」運用方針の改正
5. 留学生体験発表の実施
6. 福井県留学生だより 2023 の発行
7. 福井県内の企業に雇用された留学生に関するアンケート調査
8. 福井県内留学生の就職に関するアンケート調査

令和7年度活動計画

上田会長から次のような活動計画が提案され、いずれも異議なく承認されました。

1. 運営委員会・定例総会の開催
2. 「留学生救済援助金制度」による留学生への救済支援の実施
3. 福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況調査の実施
4. 福井県内留学生の就職・雇用に関するアンケート調査の実施
 - ー県内の企業に雇用された留学生に関するアンケート調査（企業向け）
 - ー県内留学生の就職に関するアンケート調査（留学生向け）
5. 留学生体験発表の実施
6. 福井県留学生だよりの発行
7. 留学生交流推進事業の実施
8. 各種団体行事等の後援

議事終了後、福井県立大学 経済・経営学研究科 経営学専攻 1年 リ キンコウさん（中国）と 福井大学 工学部 建築・都市環境工学科 4年 ウイアルタ ウインソム フィルバートさん（インドネシア）による体験発表が行われました。



福井県留学生交流推進協議会 会員・運営委員会名簿

令和7年11月現在

順不同：敬称略

福井県留学生交流推進協議会会員名簿

機関等名	長又は代表者	氏名
名古屋出入国在留管理局福井出張所	所 長	松 岡 優
福井県	知 事	杉 本 達 治
福井県教育委員会	教 育 長	藤 丸 伸 和
福井市	市 長	西 行 茂
福井市教育委員会	教 育 長	吉 川 雄 二
福井県市長会	会 長	西 行 茂
福井県町村会	会 長	杉 本 博 文
福井商工会議所	会 頭	八 木 誠一郎 ○
福井経済同友会	代 表 幹 事	吉 田 真 士
福井県経営者協会	会 長	小 林 秀 夫
公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区福井ブロック協議会	会 長	光 野 稔
福井県農業協同組合中央会	代 表 理 事 会 長	嶋 田 祐 介
福井県経済団体連合会	会 長	宮 田 幸 一
公益財団法人福井県国際交流協会	理 事 長	八 木 誠一郎
NPO 法人福井県日本中国友好協会	会 長	八 木 誠一郎
福井日伊英米交流協会	会 長	酒 井 哲 夫
福井県日韓親善協会	会 長	八 木 誠一郎
一般社団法人福井県医師会	会 長	八 木 誠一郎
福井ロータリークラブ	会 長	池 端 幸 彦
ライオンズクラブ国際協会 334-D 地区	地 区 ガ バ ナ ー	江 守 康 昌
福井県連合婦人会	会 長	森 川 直 之
福井県連合青年団	団 長	田 村 洋 子
国際ソロプチミスト福井	会 長	増 田 恭 兵
一般社団法人福井県専修学校各種学校連合会	会 長	三 浦 恵美子
福井県立大学	学 長	青 池 浩 生
福井工業大学	学 長	岩 崎 行 玄 ○
福井県医療福祉専門学校	校 長	掛 下 知 行
仁愛大学	学 長	栗 原 美 幸
仁愛女子短期大学	学 長	田 代 俊 孝
敦賀市立看護大学	学 長	禿 正 宣
福井医療大学	学 長	内 布 敦 子
福井工業高等専門学校	校 長	山 口 明 夫
学校法人大原学園福井校	校 長	長 谷 川 章
福井大学	学 長	大 原 陵 路
		内 木 宏 延 ◎

◎印：会長 ○印：副会長

福井県留学生交流推進協議会 運営委員会委員名簿

順不同：敬称略

機関等名	官職	氏名
福井県	交流文化部インバウンド交流課長	松 石 健 司
福井市	商工労働部観光文化スポーツ局観光振興課 国際室長	今 村 知 美
福井商工会議所	地域活性・振興課長	永 田 幸 也
公益財団法人福井県国際交流協会	専務理事	吉 田 啓 介
一般社団法人福井県専修学校 各種学校連合会	事務局長	清 水 邦 夫
福井県立大学	教育・学生支援部 国際・留学支援課長	永 田 智 浩 ※
福井工業大学	学務課長	山 田 典 孝
福井県医療福祉専門学校	事務課長	齋 藤 佳 之
仁愛大学	学生支援センター 次長	出 村 友 寛
仁愛女子短期大学	総合学務センター 学び支援課長	木 戸 公 恵
敦賀市立看護大学	教務学生課長	山 本 英 司
福井医療大学	事務課事務室長	岩 永 和 也
福井工業高等専門学校	学生課長	田 中 賢 一 ※
学校法人大原学園福井校	総務課長	由 井 正 之
福井大学	副学長（国際・グローバル戦略）	永 井 崇 弘 ○
	グローバル・エンゲージメント推進本部 グローバル戦略部長	島 田 和 久
	グローバル・エンゲージメント推進本部 アライアンス戦略部長	虎 尾 憲 史
	学務部長	北 島 弘 一

○印：委員長

※印：監事

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況等

令和7年10月1日現在

1. 経費別留学生数

区分	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原ビジネス公務員専門学校 福井校	福井美容ビューティー専門学校 福井校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井医療・スポーツ専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
	国費	21	3	1						4							29
外国政府派遣	マレーシア政府派遣	17								6							23
	その他政府派遣			1						1							2
	国際協力機構 (JICA)	4															4
	私費	149	42	121	88							1		2	61	121	585
	内 (交換留学生)	(52)	(19)	(0)	(0)							(0)		(0)	(0)	(0)	(71)
	合計	191	45	123	88	0	0	0	0	11	0	1	0	2	61	121	643

2. 国別留学生数

国名	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原ビジネス公務員専門学校 福井校	福井美容ビューティー専門学校 福井校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井医療・スポーツ専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
パキスタン		2 (2)		1 (0)													3 (2)
インド		5 (0)															5 (0)
ネパール			1 (0)		1 (0)							1 (1)		1 (1)		43 (42)	47 (44)
バングラデシュ		26 (5)	1 (0)	7 (0)	3 (0)												37 (5)
スリランカ			1 (1)	3 (1)													4 (2)
ミャンマー		2 (2)		14 (4)	57 (42)												73 (48)
タイ		1 (1)		4 (1)	3 (1)					1 (0)							9 (3)
マレーシア		24 (13)	1 (1)	7 (0)						6 (4)							38 (18)
インドネシア		4 (2)		7 (1)	1 (1)					2 (0)							14 (4)
フィリピン		5 (3)			16 (16)										61 (61)	78 (76)	160 (156)
香港			2 (1)														2 (1)
韓国		14 (8)	7 (4)														21 (12)
モンゴル		1 (1)	1 (0)	14 (4)						2 (1)							18 (6)
ベトナム		12 (3)	1 (1)	27 (5)	7 (7)									1 (0)			48 (16)
中国		55 (22)	26 (11)	37 (8)													118 (41)
カンボジア		10 (4)															10 (4)
ラオス		1 (0)															1 (0)
台湾		16 (16)	4 (3)														20 (19)
トルコ		1 (0)															1 (0)
ケニア		1 (0)															1 (0)
コンゴ民主共和国				1 (0)													1 (0)
ウガンダ		1 (1)															1 (1)
マラウイ		1 (0)															1 (0)
ボツワナ		1 (1)															1 (1)
アメリカ合衆国		3 (1)															3 (1)
メキシコ		2 (0)															2 (0)
アルゼンチン		1 (0)															1 (0)
イタリア		1 (1)															1 (1)
ロシア				1 (0)													1 (0)
キルギス		1 (0)															1 (0)
合計		191 (86)	45 (22)	123 (24)	88 (67)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (5)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	61 (61)	121 (118)	643 (385)

() 内の数字は、女子数で内数

3. 住居形態別留学生数

区分	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原ビジネス公務員専門学校 福井校	福井美容ビューティー専門学校 福井校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井医療・スポーツ専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
大学留学生会館等		37 (28)	1 (1)														38 (29)
学生寮		51 (24)		5 (1)						11 (5)							67 (30)
大学等借上宿舎			19 (12)		26 (13)										44 (44)	71 (71)	160 (140)
公営住宅		1 (0)	1 (0)	1 (0)													3 (0)
民間企業の留学生寮					1 (0)										17 (17)	3 (3)	21 (20)
アパート・マンション		102 (34)	23 (8)	115 (23)	61 (54)												301 (119)
借家												1 (1)		2 (1)		37 (37)	40 (39)
下宿				2 (0)													2 (0)
その他			1 (1)													10 (7)	11 (8)
合計		191 (86)	45 (22)	123 (24)	88 (67)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (5)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	61 (61)	121 (118)	643 (385)

() 内の数字は、女子数で内数

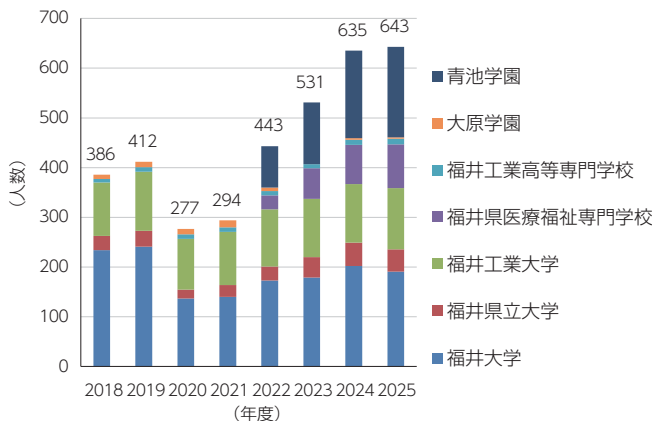
4. 国別・経費別・在籍別留学生数

区分 国名	国費留学生						外国政府派遣留学生				私費留学生							JICA		合計
	学部	修士	博士	教職修士 (専門職)	研究生	短期研修生	学部	修士	博士	研究生	学部	修士	博士	修士 (専門職)	研究生 特別研究学生	科目等履修生 特別研究学生	専門課程	修士	博士	
パキスタン				1	1							1								3
インド					1							2	2							5
ネパール			1														47			48
バングラデシュ		1	6		1						6	15	4		1		3			37
スリランカ		1									3									4
ミャンマー											15	1					56			72
タイ							1	1			2	2					3			9
マレーシア					1		23				10	2	1						1	38
インドネシア	3		1								6	1	2				1			14
フィリピン			1		2											2	155			160
香港											2									2
韓国											4					17				21
モンゴル	2										15					1				18
ベトナム						1					32	1	1			5	8			48
中国											46	26	14	2	7	23				118
カンボジア	2										2	3				2			1	10
ラオス											1									1
台湾											1	2	1		1	15				20
トルコ																1				1
ケニア													1							1
コンゴ民主共和国										1										1
ウガンダ																		1		1
マラウイ																		1		1
ボツワナ					1															1
アメリカ合衆国													1			2				3
メキシコ																2				2
アルゼンチン					1															1
イタリア																1				1
ロシア											1									1
キルギス			1																	1
合計	7	2	10	1	8	1	24	1	0	0	147	56	27	2	9	71	273	2	2	643
	29						25				585							4		

5. 私費外国人留学生の奨学金受給状況

奨学金等名称	国名	インド	バングラデシュ	ミャンマー	マレーシア	フィリピン	モンゴル	ベトナム	中国	カンボジア	合計
(独) 日本学生支援機構 文部科学省私費外国人留学生学習奨励費			1	2	1	1		1	6		12
国立研究開発法人科学技術振興機構 「知」の実践者育成プログラム					1				1		2
(公財) 江守アジア留学生育英会 外国人私費留学生奨学金		1	1	1			1	5	12	1	22
(公財) ロータリー米山記念奨学会 ロータリー米山記念奨学金				1	3		1	2	1	1	9
(公財) SGH 財団					1			2			3
(公財) 日本国際教育支援協会 JEES 留学生奨学金			1		1						2
(公財) 三谷育英会 外国人留学生奨学金	1								1		2
(公財) 岩谷直治記念財団					1					1	2
(公財) 佐藤陽国際奨学金								1			1
(公財) 日揮・実吉奨学会										1	1
(公財) 藤井国際奨学財団									1		1
(公財) 平和中島財団									1		1
(一社) 生命保険協会						1					1
合計		1	3	4	9	2	2	11	23	4	59

6. 留学生数の推移 (各年10月1日現在)



機関名	年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
福井大学		234	241	137	140	173	179	202	191
福井県立大学		29	32	18	24	28	41	47	45
福井工業大学		107	119	102	107	115	117	118	123
福井県医療福祉専門学校						28	62	79	88
仁愛大学		0	0	0	0	0	0	0	0
仁愛女子短期大学		0	0	0	0	0	0	0	0
敦賀市立看護大学		0	0	0	0	0	0	0	0
福井医療大学		0	0	0	0	0	0	0	0
福井工業高等専門学校		7	9	9	9	9	8	10	11
大原学園		9	11	11	14	7	0	3	3
青池学園						83	124	176	182
合計		386	412	277	294	443	531	635	643

(2022年度から福井県医療福祉専門学校及び青池学園含む)

編集・発行
福井県留学生交流推進協議会事務局

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号
TEL 0776-27-8439 FAX 0776-27-9715
(福井大学学務部国際課内)
発行:令和7年12月